



兵庫教育大学大学院同窓会

NEWS LETTER

第4号

平成24年4月 大学院同窓会事務局発行

大学院学校教育研究科 平成24年度入学式

平成24年4月6日(金)、「兵庫教育大学大学院学校教育研究科平成24年度入学式」が挙行されました。318名の新入学生を迎え、桜花は未だつぼみが堅い本年でしたが明るい声と希望の笑顔が学舎に満ち、一足跳びに春が訪れた感がありました。

■吹奏楽団の祝賀演奏で設えられ、壇上には来賓の臨席をはじめアカデミックガウンを着用された教員方が整列さ



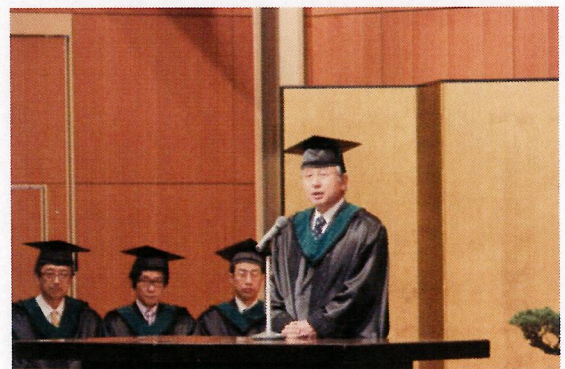
れた荘厳な雰囲気の中、318名全員の氏名が読み上げられ、入学許可が与えられました。

■続いての式辞で学長は、34年前の本学創立の理念を語ることから始められました。

すなわち、『本学の大学院は他のそれとは異なっ
て、現職教員が教育実践的研究を行うことで学校教育分野の高度な専門性を高めさせることにある。即戦力、他教員への指導力、学校経営のリーダー、児童生徒の理解等々に照らして決意を新たにし、自己目標を確認してもらいたい。』

本学は時代と共に多様な学生が集う(地教委から派遣された現職教員、就学休養制度利用の現職教員、教職勤務を続けながら夜間コースで、学部を卒業してストレート入学、教職への転職を目指して)ことになってきたが、いずれも人生をかけて行う挑戦であろう。強い意志をもって日々努力し、必ずや目標に到達してもらいたい。私たちは最大限の支援を行う覚悟である。

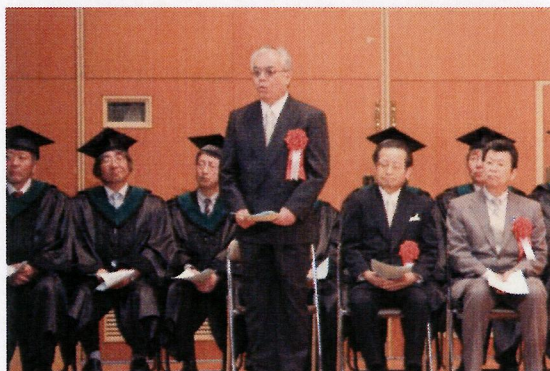
かように様々な立場の学生が集っていることに、本学の更なる価値があると思う。こんなにも多様な人達と共に学び合える環境を喜び、他者との繋がりを大切にして自己の成長を目指して欲しい。』



そして、「学びの目的を持って」、「主体的に学べ」、「学び方を学べ（理論を大切に）」の3点が結びの言葉でした。

■入学生代表挨拶で、橋本晴美さん（幼年教育）は小幡氏の「人は仕事を通して成長するのだ。」を引用しながら、『これまであたりまえだと思っていた教育を見直してみたい。専門職として社会や教育現場で活躍できる力量を得るために懸命に学ぶ。』と力強く宣言されました。

■来賓として加東市副市長山田様や本学名誉教授田中先生とともに、大学院同窓会からは船本理事が参列されました。会長祝詞の紹介に重ね、入学のお祝いと同窓会の仲間として歓迎の言葉を述べられました。



----- お知らせ -----

第32回兵庫教育大学大学院同窓会・兵庫大会

- 開催日 平成24年7月28日(土)～29日(日)
会場 「神戸第一楼」 神戸市中央区江戸町94
内容 ・修了生の教育実践活動等に係る表彰
・教育実践発表
・講演：「平清盛と神戸」 田辺真人氏（園田学園女子大学名誉教授）
・巡検：在神外国宗教施設～南京町（自由昼食）～酒造記念館

5月頃、案内文書をお送りするとともに、Hyokyo-netでも広報します。